2008年4月、語学をもっと楽しく学習するための「総合語学学習施設」

BECC（ベック）が誕生しました。

インタビュアー
金本瑞生、川口知里、佐々木唯名、西岡みゆき（初教１年）

広島文教女子大学と神田外語大学間のコラボレーションにより完成したBECCは、学習者が自らの学習に責任を持ち、自立学習やコミュニケーションを重んじた授業により、語学が身につくような教育を提供しています。
BECC内 SALC（2F）には学生がそれぞれの方法やペースで学習できる環境があります。是非皆さん利用してください♪

BECCの先生に質問しました!!

Q1 小学校から英語を学ぶ事についてどう思うか？

Q2 初等教育学科の学生についてどう思っているか？

Q3 初等教育学科の学生にメッセージ＼(‥)／

Luke

A1 Yes, I think so! Because English is a very useful language .
はい、いいと思います!なぜなら英語はとても役に立つ言語だから。

A2 They are energetic and cheerful.
初等教育学科の皆は元気で朗らかだ。

A3 Study English hard! Now is a good chance to learn English.
文教でしっかりと英語を学びましょう!今が英語を学ぶのに良い機会ですよ。

from Jack

Yoko　Azusa

A1 Yes!! Because children learn very quickly.
いいことです!なぜなら子どもは習ったことをとても早く吸収するから。

A2 I think early childhood education students are very enthusiastic and motivated!
私は初等教育学科の学生は熱心でやる気があると思う!

A3 Keep working hard and enjoying your studies! Stay active in class!
一生懸命学び、勉強を楽しんで下さい。授業にも積極的に取り組んで!

from Lee

Jack　Lee

Hamish

Gene

A1 Yes. I think so! They should because they may need to use English for their job or for other reasons in the future like travel, friends, etc. I think everyone should learn a second language! Students could be given a choice between English, Chinese, Korean or Spanish. (＾ー＾)
はい。子どもたちは英語を学ぶべきだと思います。なぜなら、将来就く仕事や、旅行先、友人作りなど様々な理由から英語が必要となってくるからです。全ての人々が第2外国語を学ぶべきです。英語、中国語、韓国語、スペイン語のように!

Caleb

A2 Super happy optimistic joyful and prodigious! (＾ー＾)
とても幸せそうで楽天的、楽しくてすばらしい学生たちです。

A3 Try to find a job that you really love doing...
自分が心から大切と思える仕事を見つけて下さいね!

from Brian

Brian

Evan

Momoko

ボランティア活動 くわがた紹介

くわがた代表
大石里奈
（初教3年・理科専修）

私たちくわがたは学生から社会人までのメンバーで構成され、現在27名で活動しています。広島市青少年野外活動センター・こども村で、毎月行われる主催事業のお手伝いをしています。主催事業とは、主に小学生を対象とするキャンプで、その季節にあったプログラム（キャンプファイヤーや酪農体験）やその他のプログラム（工作やウォークラリー）を行っています。

毎回募集定員を超える申し込みがあり、いつもたくさんの子どもたちが参加してくれます。小学生の子どもたちは、とても可愛らしく、元気いっぱいです。笑ったり騒いだり、真剣になって工作や調理に取組んだり、一生懸命な子どもたちの姿や輝く目を見ることができます。たった2日間のキャンプですが、たくさんのエピソードと思い出を残してくれます。

くわがたの活動は大変活発で、正直、大変だなと感じるときもあります。でも、つらいときには一緒に頑張り、楽しいとき・嬉しいときには心から笑い楽しむメンバーがいるから頑張れるのかなあと思います。私は、くわがたとして活動するようになってから、自分に自信を持つことができたり、仲間の大切さや心強さを感じることができました。どんな時でも一生懸命、みんなで力を合わせて1つの行事を創り上げる達成感は何ものにも変えられません。自分達が一生懸命準備したものを子どもたちが「楽しい」と言ってくれたり、「また来たい」と言ってくれた時には、ほんとに温かい気持ちになり、やってて良かったと感じられます。くわがたに参加して思うことは、一生懸命にやったからこそ感動する、ということです。何かに対して夢中になってやりたい!と思っている人・・・くわがたで一緒に活動しませんか？

新しく附属幼稚園に勤めて…

広島文教女子大学附属幼稚園　山崎幸恵（初等教育学科24期生）

文教を卒業して、2年目に突入!!「先生」と言われるようになって早くも丸一年が過ぎました。昨年度は保育園で保育士として一年勤務。生活のほとんどを保育園で過ごす子どもたちの心、ありのままの姿を見つめ、一緒に思いを分かち合った一年でした。

現在、文教女子大学附属幼稚園に勤務し、年少27名の担任をしています。新しい子どもたち、先生方との出会い。保育園とはまた違った幼稚園。初めてのことに戸惑いもありますが、自分のクラスをもつことの楽しさと共に、大きな責任感を感じながら過ごしています。保育の難しさ・自分へのもどかしさに涙を流す日もあり、日々反省したり考えたりする中で、子どもたちにとってよりよいこととは何か……私はどうあればよいのか……と自問自答しながらの保育です。そのような時、思い出すのは大学4年間のこと。温かく見守り応援してくださった先生方。「大丈夫」といつも共感してくれ、一緒に乗り越えてきた友だち。そんな友だちが今、それぞれ頑張って（がんばって）いること。そして、子どもたちの眩しい笑顔!!

「さちえせんせ～、おはよ～う!!」笑顔いっぱいの子どもの声から始まる一日。「だ～いすき!!」と全身で表現してくれ、がむしゃらに何でも一生懸命な子どもたちの姿・存在に、自然と前向きで幸せな気持ちになります。子どもたちからたくさんのパワーをもらっていることを実感しています。“先生になって本当によかった”と心から思える瞬間が毎日たくさんです!!

子どもたちも自分へのもどかしさ、友だちの存在など、色々な葛藤を感じながら過ごしています。受け止め、共感し、励ましたり、褒めたり叱ったり、一緒に泣いたり笑ったり……本気でぶつかったとき、子どもたちの本気の心が返ってくるのを感じます。一緒に乗り越え、前向きな思いを分かち合っていきたいと思っています。

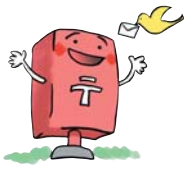
安心して失敗できる場をつくり、子どもたちにとって、大好きな友だちであり、お母さんであり、先生でありたい。そして、先生である前に一人の人間として誇れる人でありたいと思っています。一人ひとりのありのままの姿を受け止め、27色の色が輝くように☆子どもたちや先輩の先生方から学び、私自身も輝くように、日々子どもたちと一緒に成長していきます!!

文教での毎日は宝☆後輩のみなさん、日々当たり前と思っていることにこそ感謝しながら、充実した日々を過ごしてくださいね☆

おたよりください!

次の要領で原稿をお寄せください。掲載分につきましては、薄謝進呈。

○文　量　800字程度
○写　真　1～2枚
○送り先
〒731－0295
広島市安佐北区可部東1－2－1
広島文教女子大学
川西正行あて
または
mkawanishi@hbunkyo.ac.jp



編集後記

第11号はいかがでしたか？
1年生（29期生）を迎えるとともに編集スタッフも新しくなり、誌面もリフレッシュしました。今後のかわらばんもご期待ください!!

前川唯／志田明恵
（児童教育コース　図画工作専修4年）

平成21年度 初教スタッフ（五十音順）
青山佳矢／新枝　勝
有馬比呂志／植田ひとみ
上村加奈／浴野雅子
岡　利道／金舛俊乍
川西正行／佐伯育郎
新宅雅和／杉山浩之
田頭穂積／高橋泰道
徳本達夫／村上典章
森　哲之／吉田裕午
善本桂子

「初教かわらばん」編集スタッフ
川西正行／有馬比呂志
佐伯育郎／河村裕子
青山佳矢／上野由加
高山桃子／土江典子
弥武奈留美／大石里奈
佐々木里奈／高柿成美
岩永眞紀子／上垣内美紗
佐々木美輝／吉田奈央
金本瑞生／川口知里
佐々木唯名／西岡みゆき

イラスト（スタンプ）担当